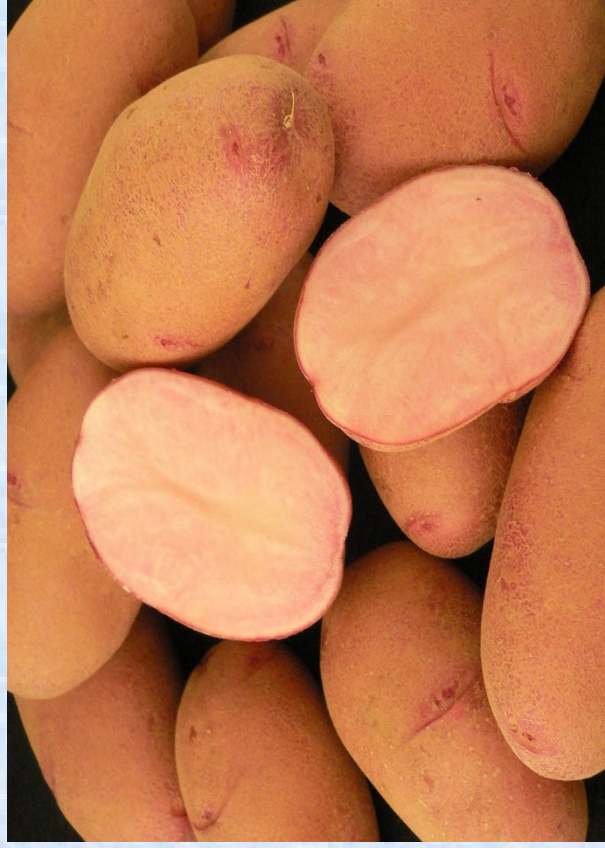


# 新品種「西海31号」の育成と特性







# 「西海31号」特性 1 (生育、塊茎)

西海31号は、出芽が早く、生育が良好であるが、熟生が早期中で黄変が早い

塊茎は赤皮、楕円～長楕円で、目が浅く、二次生長や裂開が少なく、外観がよい。



デジマ

西海31号

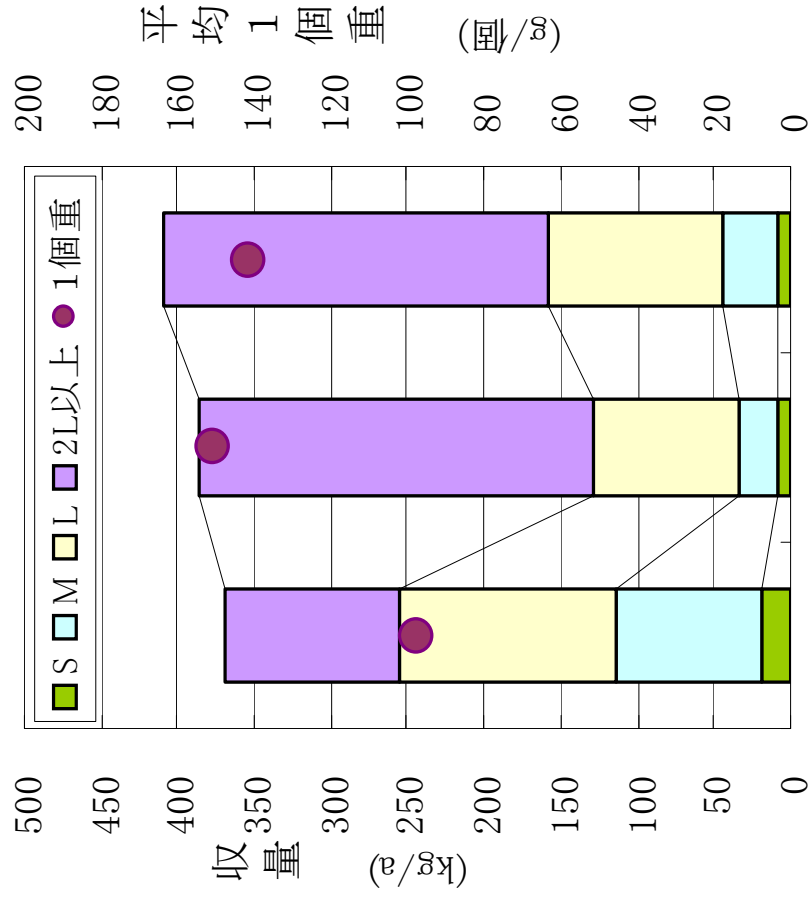


デジマ

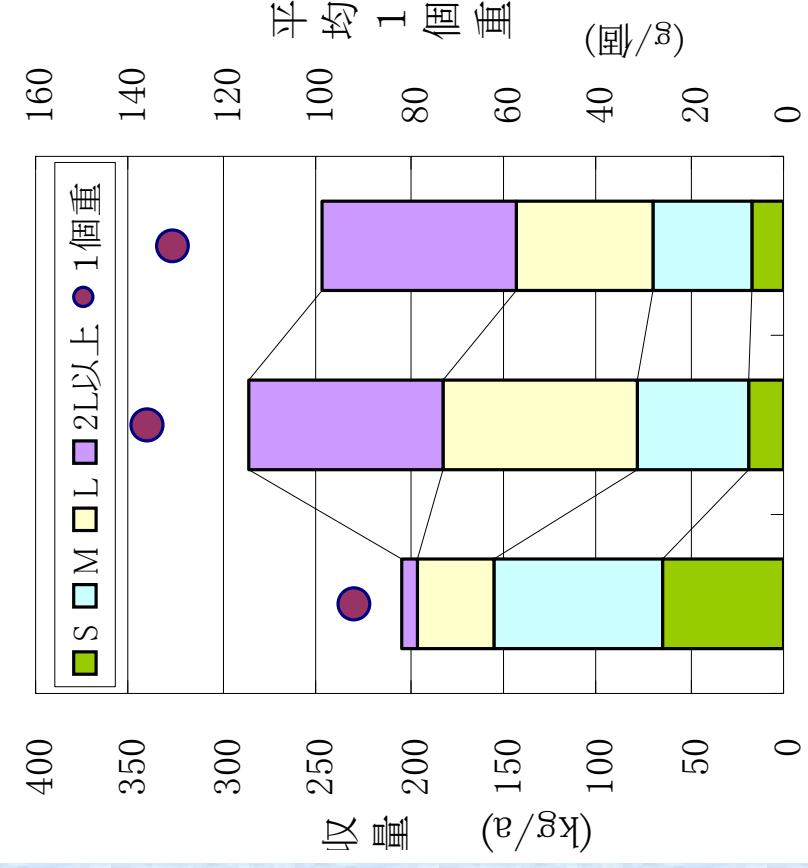
西海31号

# 「西海31号」特性 2 (収量性)

収量は春作では「デジマ」並であるが、秋作では劣る。  
 上いも一個重がやや小さく、いも数で収量を上げる個数型  
 系統である。



西海31号 デジマ ニシユタカ  
 図1 春作の収量(2003-2005年の平均)



西海31号 デジマ ニシユタカ  
 図2 秋作の収量(2002-2004の平均)

# 「西海31号」特性 3 (品質)

でん粉価が14%前後と高く、  
アントシアニンを生いも100g当たり100~128mg程度含む。

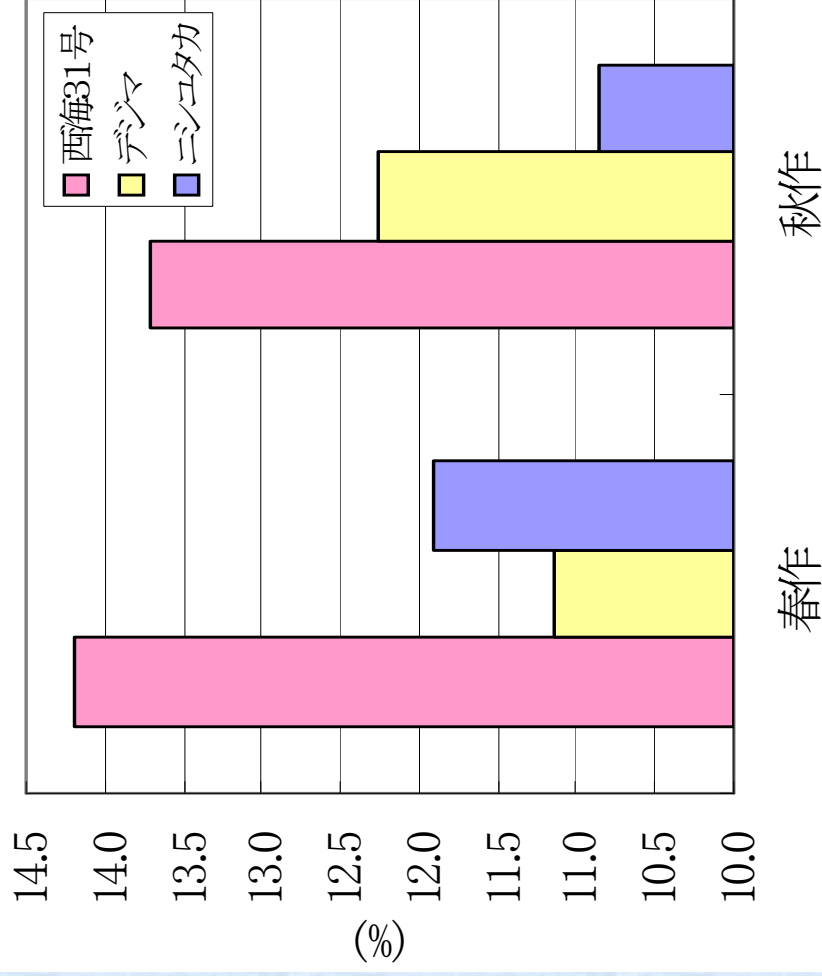


図3 でん粉価

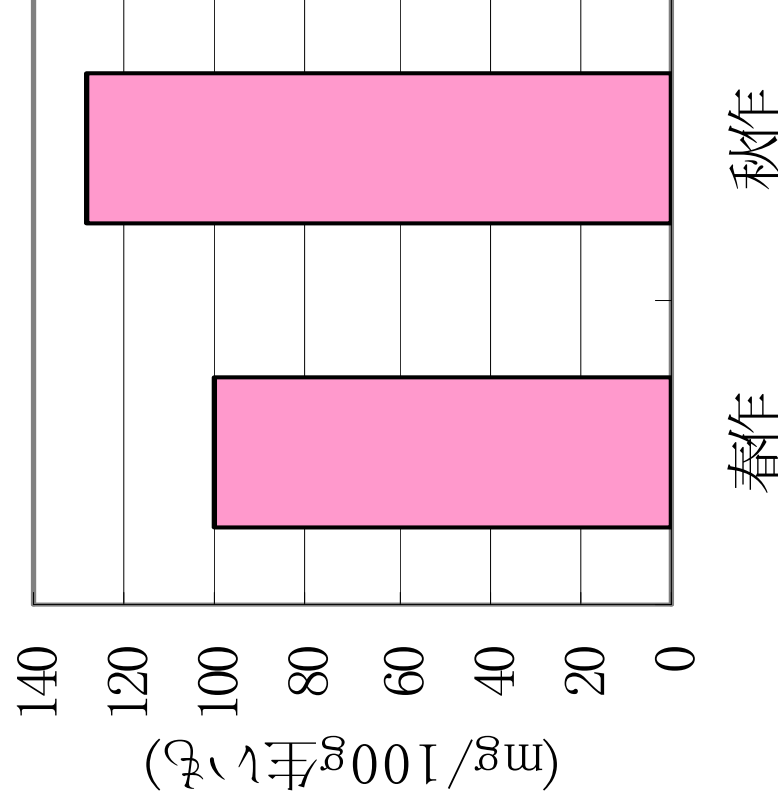


図4 アントシアニン含量



ポテトチップ等の油加工適性がある。

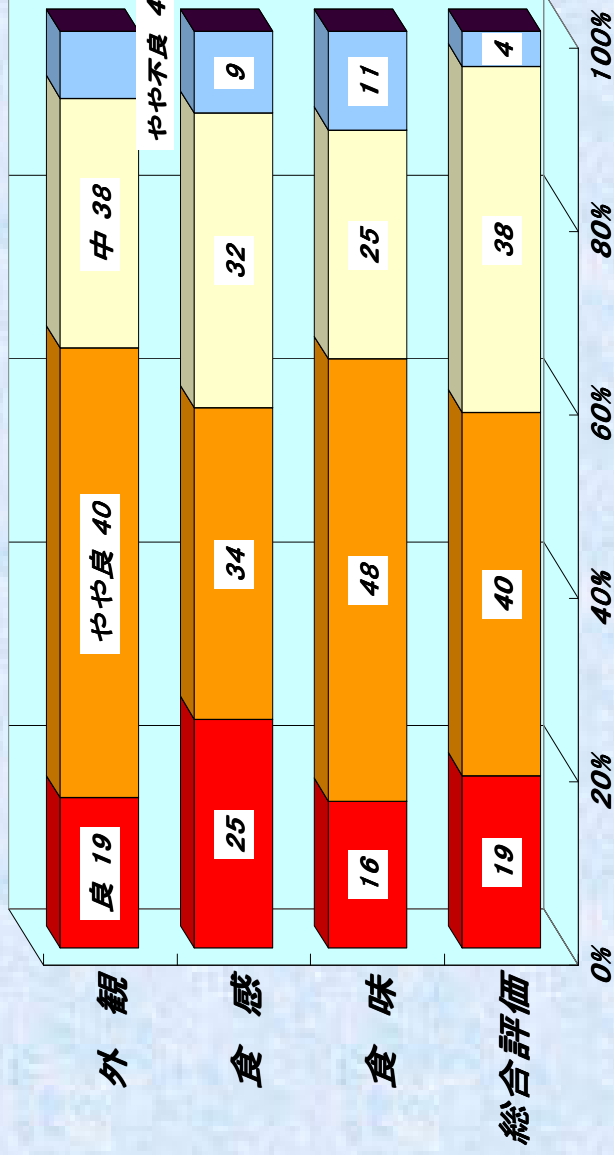


図5 「西海31号」ポテトチップ試食アンケート結果  
注) トヨシロを「やや良」として56名で試食・評価



2004.0